

建物概要

用途：書道館 延床：319m²

地上1階，地下1階（所蔵庫）

半紙の透過率

40~50%。光は紙に垂直な方向を最大限として各方向に拡散する。

半紙の反射率

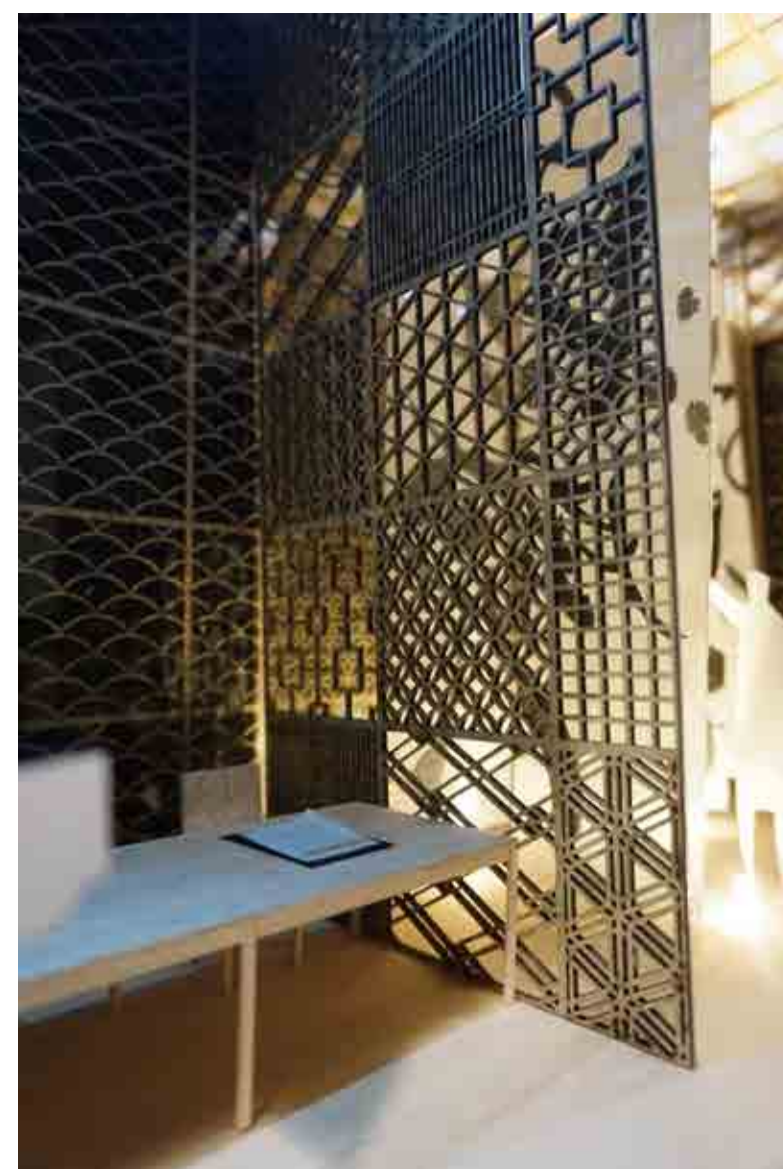
35~45%。光を柔らかく反射することで照明効率を高めることができる。

組子の厚さ 15mm

組子の素材 杉（源平材）

組子の空隙率 60~80%

構造 鉄骨・組子構造



I→H

隣の部屋の書と光が組子の隙間から漏れる。



A→B

奥の空間まで続く組子の重なり。



A 書道体験空間

書くことに適した照度と色温度の昼白色。



B 書を上から見る空間

書の周辺に照明を設置し、書の迫力さを演出。



C 書に囲まれた空間

書に包まれる体験。



D パフォーマンス空間

調光・点滅機能によりさまざまなシーンを演出。



E 書を上から見る空間

書の周辺に照明を設置することで書が浮き上がる。



F 書を下から見る空間

書を通して透過光が漏れる。書が天井照明のよう。書の重なりや濃淡によっても光の透過率が変化する。



G 書に囲まれた空間

エントランスからGの部屋をみる。空間や組子の隙間から書が垣間見える。



H 書の中にある空間

空間を区切るように書を配置することで書の中にいるような体験。書を通り抜けるような感覚になる。



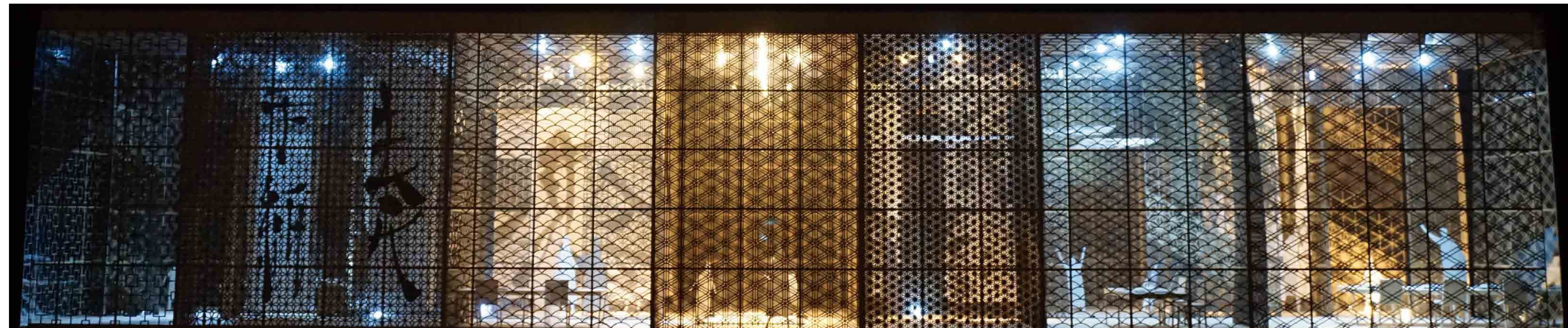
J 書に囲まれた空間

空間全体が大きな書1つになり包まれるような体験。



K 書を下から見る空間

書を通して透過光が漏れる。書が天井照明のようになる。



正面からの外観 書を透過した光が組子で仕切られた内壁や外壁から漏れ出し、建物全体が一つの行灯となる